

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者1人当たり5㎡程度確保しております。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			常時3人以上の指導員の配置を心がけております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		階段等の昇降時に手を引くなど最大限注意しております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		不定期でその都度行っているが今後定期的に行っていくように改善します。
	5	T	○			定期的に保護者様のご意見をいただき反映させております。 今後も継続的に保護者様のご意見を伺いながらより良い事業所にしていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ上で公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後行っていく準備を進めております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			専門職のST、OT等が職員向けに研修等を行ったり外部の講義や研修動画で学ぶ機会を設けてます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			見学时、体験時からしっかりと保護者様のニーズを把握して話し合いの中で計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		共有は出来ていますが立案を全指導員がしっかりとできるように研修等でスキルアップを図っていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			点の療育ではなく線の療育になるように毎日工夫をしております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			児童ごとの滞在時間等を考慮して毎日の支援内容を計画しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			小集団から個別まで利用者の状況に併せて作成しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼時にその日の利用児童と支援内容の確認をしております。今後はさらに質の高い打ち合わせにしていけるよう準備の時間の工夫などを行って行きます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			児童の送迎後に行っておりますが、今後はさらに質の高い打ち合わせにしていけるよう準備の時間の工夫などを行って行きます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日療育の記録を取り職員間で共有できる状態にしております。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			最低6か月に1度以上見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			個別支援計画に反映して表記しております。
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			開催時には適任者を選んで参加させております。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者様と密に連絡をとり漏れの内容に案内等をいただいております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		同施設の児童発達支援利用のお子様は共有できておりますが その他のお子様に関しては必要に応じて行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			定期的にひまわりのにお越しいただき助言いただいております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナもあり行えておりません。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		陽性がある際には参加しております。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			療育終了後に直接または連絡ツールを用いてフィードバックを行っております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者会等を実施して行っております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時にしっかり読み合わせを行いご理解をいただいております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			療育終了後に直接または連絡ツールを用いてご相談に応じております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会の開催を通じて今後もさらに促進していけるようにします。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付担当、解決担当を設置して迅速な対応、改善、説明を心がけています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期手に会報と連絡ツールで日程のご連絡をしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の入った書類等は鍵付きキャビネットに保管しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			手話、絵カード等の手段を用いて行っております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		コロナもあり行えておりません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			研修会等で周知徹底しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回避難訓練を消防署の指導のもと行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修会等で周知徹底しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在対象者がおりませんが必要に応じて保護者様とご相談して対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		該当者なし
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			危険な事例が発生した場合報告書記入後職員間で共有を行います。